

おれんじ通信

山口県特発性大腿骨頭壊死症友の会 会報

2018年9月1日 通巻第45号

残暑お見舞い申し上げます。今年度は事務局の都合により山口県の難病講演会・交流会会場での「特発性大腿骨頭壊死症交流会」はありません。他の難病患者団体との連携や、社会保障・医療情報の収集、発信はこれからも継続していきます。ご理解の程よろしくお願いいたします。

平成30年度山口県健康増進課開催 難病講演会・交流会のお知らせ

①日時：平成30年9月17日（月・祝）1

3時30分から16時

開場：海峡メッセ下関 国際会議場

内容：炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）の治療と上手な付き合い方

②日時：平成30年10月8日（月・祝）

13時30分から16時

開場：周南総合庁舎

内容：心筋症（特発性拡張型・肥大型・拘束型）の基本的理解と治療

③日時：平成30年11月4日（日）

13時30分から16時

会場：山口県健康づくりセンター

内容：モヤモヤ病の治療と日常生活の留意点

3会場共通のお知らせチラシ・申込書は各保健所・健康福祉センターで配布しています。

お問い合わせ先山口県健康増進課TEL083-933-2958

最新医学論文の紹介

特発性大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭回転骨切り術の長期成績

医学雑誌整形外科第 69 巻第 10 号 2018 年 南江堂より、浜松医療センターの森田大吾先生の論文を紹介します。(一般の方向けに編集、医学用語を平易な表現に置き換えてあります。)原文をご希望の方、オンラインまたは医学書取扱店にて購入可能です。

目的: 大腿骨頭壊死に対する前方回転骨切り術の 15 年以上の長期成績と手術の成績不良に関するリスク因子を明らかにすること。

概要: 95 人の患者さん(111 関節)を調査したところ、骨切り手術後 15 年の時点で人工股関節全置換術をせずに済んでいる人は 59% だった。レントゲンで関節症になっていない人は 30% だった。タイプ C2 の広範囲壊死、年齢が 40 歳以上の方は成績が良くなかった。



前方回転骨切り術の模式図

人工股関節全置換術の長期成績が良くなっている現代では、40 歳を過ぎたリスクの高い人に対しては前方回転骨切り手術を積極的に行うべきではない。

ふくふくカフェ (難病カフェ) のお知らせ

毎月、第 1 日曜日の午後 1:30~3:30 開店。
参加費無料。事前申し込みは不要です。

次回 9 月 2 日(日)「防災カフェ」、10 月 7 日(日)に開催予定

場所: しものせき市民活動センター小会議室

下関市竹崎町 4 丁目 ヴェルタワー下関 2 階 JR
下関駅東口から人工地盤を海峡ゆめタワー方面へ、
徒歩約 3 分で直結。

お問い合わせ先

NPO 法人おれんじの会

〒751-0872

下関市秋根南町 1 丁目 3-1-1102

TEL・FAX 083-256-0070

携帯 090-5551-9557

E-mail yorangeion@yahoo.co.jp

URL <http://blog.canpan.info/orange083/>

フェイスブックもあります。

事務局より

特定医療(指定難病)受給者証の更新手続きは 9 月末日までです。重症度認定で制度から外れるのではないかと更新を迷っている方も、**高額かつ長期、軽症高額該当**、といった自己負担軽減に該当する可能性がありますので、**限度額管理表と、上限を超えた分が記入してもらえていない場合は病院や薬局の領収書**をもって、保健所または健康福祉センター窓口に相談してください。